

記入方法

茨城森林管理署長 _____ 殿

(宛先、提出先については、別添の入林届提出書に記入してください。)

鳥獣の捕獲等を実施するため、下記のとおり申請します。

鳥獣保護区位置図より狩猟に入る国有林のあるメッシュ番号を記入。もしくは、茨城森林管理署ホームページ掲載の「立入禁止区域図」の林班番号を記入。
または、入林範囲が広ければ、国有林所在市町名を記入。

| | | | |
|-------------------------------|---|------------|---|
| 申請年月日 | 令和 年 月 日 | | |
| 入林予定の場所 (出来るだけ詳細に記載して下さい。) | 国有林野名 林班等 | | 捕獲対象鳥獣及び捕獲方法 () <input type="checkbox"/> 銃器 <input type="checkbox"/> 網 <input type="checkbox"/> わな |
| | イノシシ等記載。 狩猟具のチェック。 | | |
| 入林の期間 | 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日 | | |
| 入林の目的 | <input type="checkbox"/> 狩猟 <input type="checkbox"/> 個体数調整 <input type="checkbox"/> 有害鳥獣捕獲 <input type="checkbox"/> 指定管理鳥獣捕獲等事業 (捕獲個体の放置の予定 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) (夜間銃猟の予定 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 所属団体名 または氏名 | (やまおり線) この点線で折り、点線より上部の面を表にして、車両の見やすい場所に掲示してください。 なお、複数の車両で入林する場合は、この用紙の写しを車両ごとに掲示して下さい。 | | |
| 申請者 | 氏名 | TEL及びFAX番号 | 緊急連絡先記入漏れ注意。 別紙注意事項の*1を読んでください。 |
| | 住所 | メールアドレス | |
| | 狩猟者登録番号 | | |
| 緊急連絡先 (*1) | 氏名 | 住所 | チェックして下さい。 |
| | | | |
| | | | |

- チェックして下さい。
- ↓
- 1 安全のための遵守事項を読み理解しました。
 - 2 立入禁止区域図を入手し、理解しました。
 - 3 森林管理署等職員の現地での指導を遵守します。
 - 4 事故を起こした場合は、一切の責めを負います。
 - 5 上記を団体の構成員に伝達しました。 (団体届出のみ記載)

チェック漏れだと、訂正など再提出になります！注意してください。
5は、団体のみです。

注意事項

1 鳥獣の捕獲等を実施するために入林する場合は、安全のための遵守事項及び立入禁止区域図をよく確認し、十分理解していただいた上で、入林の際に携行していただく必要があります。

2 安全のための遵守事項及び立入禁止区域図は、入林届提出先の森林管理署等で配布しております。また、管轄する森林管理局のホームページでも公開しておりますので、こちらから入手することも可能です。なお、各森林管理署等で配布される立入禁止区域図の範囲は、当該森林管理署等の管轄区域内のみとなりますのでご注意ください

関東森林管理局 URL <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/>

立入禁止区域図は、猟期前（10月下旬頃）に公表します。

また、事業の変更に伴い立入禁止区域図を変更する場合がありますので、入林する際は、お手持ちの立入禁止区域図が最新かどうかご確認下さい。

3 団体が届け出る場合は、安全のための遵守事項及び立入禁止区域図を、構成員に必ず伝達した上で申請して下さい。

また、別紙1の構成員名簿を提出して下さい。

4 実際に入林する日が決まった場合には、入林する日までに日時と場所を管轄する森林管理署等に電話、FAX、電子メールのいずれかの方法によりご連絡下さい。

5 入林される際は、安全のため、この用紙を点線で折り、点線より上部を表にして、車両の見やすい場所に掲示して下さい。なお、複数の車両で入林する場合は、この用紙の写しを車両ごとに掲示して下さい。

6 銃器を使用される方は、他の入林者への注意喚起として、別紙2の注意喚起看板を車体の側面等の見やすい場所に掲示して下さい。なお、複数の車両で入林する場合は、車両ごとに掲示して下さい。

7 指定管理鳥獣捕獲等事業による夜間銃猟を目的として入林しようとする場合は、夜間銃猟作業計画を合わせて提出してください。なお、入林届を提出する際に都道府県知事の確認が得られていない場合は、確認が得られ次第提出してください。

以上のことを十分理解いただけましたら、入林届のチェックボックスにチェックをして、この入林届を別添の入林届提出先に、3業務日以前の勤務時間内に提出して下さい。（*2）

なお、直接持ち込みいただいた際に、勤務時間外又は職員が留守であった場合は、森林管理署等の郵便受に投函して下さい。また、郵送の場合は3業務日以前の勤務時間内に必着するよう提出して下さい。

郵送で届ける場合は、返信用封筒に切手を貼って同封してください。

* 1 団体が申請する場合は、平日の日中に連絡が可能な構成員2名を記載して下さい。

* 2 「3業務日以前」とは、例えば、日曜日に入林しようとする場合、前の週の水曜日の勤務時間内までを指します。

| | | | | |
|------|-----|-----|-----|-------|
| 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 | 日曜日 |
| ③ | ② | ① | — | 入林予定日 |
| 提出期限 | | | | |

【別紙】

【入林に際しての遵守事項】

入林される際は、下記の事項について入林者全員へ周知し確実に遵守されるよう対応をお願いします。

記

一般的な事項について

- 入林は、自己責任が原則です。天候や現地の情報を確認し、十分な装備で入林してください。
- 悪天候時には滑落、落石、倒木、崩壊等の危険性が高まるため、入林を控えてください。
- 当森林管理署等職員が入林届の提示を求めることがありますので、入林の際には入林届を携行するとともに、森林管理署等職員の指示に従ってください。車両を使用して入林する場合には、入林届をダッシュボード等の見える位置に置いてください。
- 立入制限の標示がある区域には、立ち入らないでください。
- 国有林内での火気の取り扱いには十分注意してください。たき火、タバコの投げ捨ては行わないでください。
- ごみは必ず持ち帰ってください。不法投棄には厳しい罰則が設けられています。
- 林道のゲートや鍵は絶対に壊さないでください。（※器物損壊罪が適用される場合があります。）
- 動植物の保護にご協力ください。

その他

- 立木の伐採、損傷及び土地の形質変更を行う場合は許可が必要です。無断でこれらの行為を行った場合には法により罰せられることがあります。
- 万が一、事故や災害に遭った場合には一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

特記事項

※車両による入林される方、複数人での入林を計画されている方、調査等を目的として入林される方は裏面もご覧ください。

車両により入林される方へ

林道は道幅が狭い上、見通しも悪く、落石や土砂崩れなど危険の恐れがありますので、次の事項を遵守し、通行願います。

- ・林道は一般公道のような構造ではありませんので、スピードを落として安全運転をお願いします。
- ・カーブは徐行し、クラクションを鳴らす等出会いがしらの衝突に注意するとともに、昼間でもヘッドライトを点灯する等対向車に注意しながらの運転に努めてください。
- ・林道上は駐車禁止です。駐車する必要がある場合は、他の車両通行を妨げないよう待避所・車回し場所等に駐車してください。
- ・通行禁止となっている林道には、絶対に車両を乗り入れないでください。
- ・林道の安全が確保できない場合や、当署等の事業実行に支障がある場合はゲートを閉鎖・施錠しています。

複数人での入林を計画されている方へ

- ・参加者の安全には十分配慮し、事故等が発生しないよう気をつけてください。
- ・参加者に万一事故が発生した際のことを考慮し、緊急時の体制を整えてください。

調査研究活動等を目的として入林される方へ

- ・調査研究用試料等の採取を行う場合には、必要最小限度に留めてください。なお、高山植物等の採取を行う場合には、別途申請書を提出してください。
- ・調査中は、調査をしていることが第三者にわかるよう標識、腕章等により標示してください。特に、一般の方の立ち入りを禁止している場所で作業する際にも、標識や腕章等を用いて、承諾を受けていることがわかるようにし、第三者が入り込まないような対応をお願いします。
- ・使用した機材、標識等は、調査研究活動が終わり次第撤去してください。

安全のための遵守事項

鳥獣の捕獲等を目的として入林される皆様へ

鳥獣の捕獲を目的として、国有林野へ入林される場合は、下記の注意事項を厳守して、絶対、事故を起こさないようご注意ください。

記

1 立入禁止区域（作業予定区域及びその周辺区域等）については、入手した立入禁止区域図等により、その位置を確認するとともに、立入禁止区域内への立入り及び発砲を行わないで下さい。

立入禁止区域には、現地に「立入禁止」「発砲禁止」「銃猟禁止」等の標識を設置しています。また、立入禁止区域がある林道入口等には、「〇km先、作業中につき立入禁止」等の標識、横断幕等で表示しています。

2 銃器による野生鳥獣の捕獲等を実施する場合は、「注意喚起看板」を車両ごとに車体の側面等の見やすい場所に掲示して下さい。

3 他の森林管理署等の管内に入林する場合は、当該森林管理署等においても同様の入林の手続きをして下さい。

4 一般の方が入林している場合がありますので十分ご注意ください。

5 林道を通行する場合には、徐行運転をするなど、交通事故防止にご協力下さい。また、火気に注意し、山火事予防にご協力下さい。

6 入林に当たっては、落石、滑落、なだれ（その他考えられる災害）等の危険箇所に関する情報を把握し、これら災害に十分注意して下さい。

なお、入林された方が、落石、滑落、交通事故等により災害にあった場合でも、茨城森林管理署では責任を負いませんので十分御留意願います。

7 指定管理鳥獣捕獲等事業による夜間銃猟を実施する場合は、安全を厳密に確保する観点から、射撃場所、射撃方法及びバックストップをあらかじめ想定できる方法（誘引して定点から射撃する方法等）により捕獲するようにしてください。また、照明器具やナイトスコープ等の使用により、昼間と同等の視認性を確保していることを確認してください。

茨城森林管理署長

野生鳥獣の
捕獲等実施中
入林時注意

入林届提出先

| 管轄区域 | 宛先 | 住所 | 電話及びFAX |
|---------|--------------------------------------|---|--|
| 茨城県 | 茨城 森林管理署長 | 〒310-08 52 茨城県水戸市 笠原町978 -7 | TEL 029-243-7 211 FAX 029-243-7 125 |
| メールアドレス | ks_ibaraki_postmaster @maff.go.jp | | |